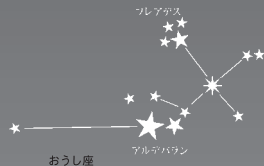


ポラリスを仰ぐ北の大地から



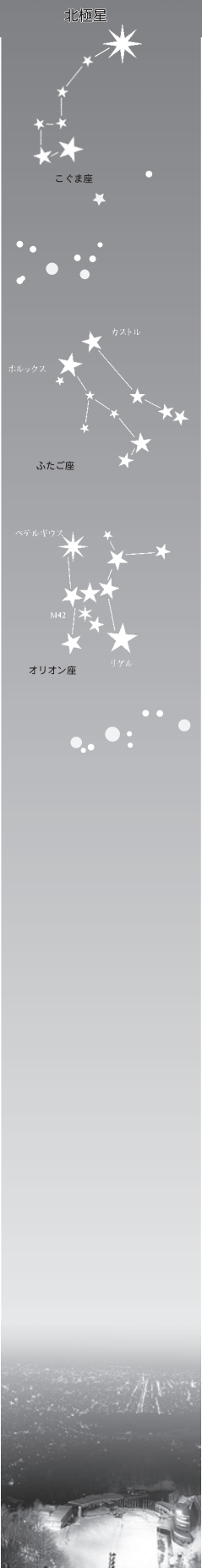
日本最東端のゴルフ場 根室ゴルフクラブ

根室市外三郡医師会 会長 ^{すぎき ひろゆき} 杉木 博幸

根室市から東方約7kmの太平洋側に、根室ゴルフクラブがあります。1961年に道内5番目のゴルフ場として開場した全9ホールのコースです。コースはほぼフラットで一見簡単なコースに見えますが、スコアメイクに苦しむ魅力的なコースですのでご紹介いたします。

シーズン中の気温は冷涼で真夏日を超える日はほとんどありません。春から夏には太平洋からの霧が発生し視界が100メートル程度の日もあり、距離や方向を思案しながらのプレーとなります。夏から秋にかけては晴天の日が多く、絶好のゴルフ日和の日が多くなります。名物は通年吹いている強風で、風速10メートルを超えることは珍しくありません。またそれぞれのコース間には樹木はなく、海からの風がそのまま吹き抜けてくるため、打球はまともに風の影響を受けます。コースは狭く地形もほぼ自然のままな「リンクスコース」と言われています。コースは大根や野菜の農場の跡地に造成されたため、フェアウェイは波を打つような凸凹の場所が多く、ライに苦しめられます。グリーンは小さくて堅く平坦なため、直接グリーンにボールを落下させるとほとんどがグリーンオーバーとなります。そしてグリーン奥と両サイドの間近にはOBや深いラフ、バンカーが待ち構えており、大げがの原因となります。グリーンの目はほとんどありませんが、パッティングでは風の影響も考慮する必要があります。近年新たにバンカーが三つ増設され、より難易度が高くなっています。

コースは見晴らしが良く、天気の良い日は7番ホールや9番ホールから見る太平洋は絶景です。プレー後、希望者には「日本最東端ゴルフ場プレー証明書」が発行されます。ゴルフライフの思い出とされてはいかがでしょうか。ぜひ皆様、今年は根室でプレーしてみませんか。



冬にボイラーが.....

江別医師会 会長 ^{さきなみ てつお} 笹浪 哲雄

寒気が入った昨年12月中旬、クリニックのボイラーが突然止まってしまった。風がとて強かったのも、その影響かなと思いつつ、スイッチを切ったり入れたりしてみた。短い時間ボイラーの動く音が聞こえたが、すぐに止まってしまう。月曜日の日中で良かった。室内は暖まっていたし、お客様サービスに連絡したら、ほどなく業者の方が来てくれたのだ。点検してもらおうとボイラー機器には問題なかった。

「ガスが来ていないようなので、ガス会社さんに連絡してください」と言われ、ビックリした。これは大変なことになったと思いながら、ガス会社に電話を入れた。相手は慣れているもので、これまたすぐに駆けつけてくれた。そして、故障の見立てもできていた。原因は電池の消耗。ガスメーター器の電池が、寒さの影響でパワー低下をきたし、ガスをボイラーに送れなくなっていたのだ（もちろん、電池は定期交換すべきものであるが、まだ1年は先の予定だった）。電池を変えて、作動状況を確認してもらい、その日のうちに事なきを得た。

物忘れが多くなってきた頭が思い出した。昔も経験があった。雪が降り積もった状況のなかで、ボイラーが止まり、エアコンで暖房を取ったのだ。まずは、雪に埋もれながら、クリニック裏手にある室外機にたどり着き、除雪だ。しかも、廊下やトイレなど直接エアコンが効かないところもあり、建物全体を暖めるのは難しい。1月や2月の真冬本番にボイラー停止は何としても避けたい。

最近は、半導体問題が深刻だ。給湯器なども壊れてしまうと製品の生産量が低下しているため、新しい物への交換がいつになってしまうか見通せない状況だ。また、数年前にあったブラックアウトも便利な社会に大打撃を与えた。冬の期間に電気、ガス、水道などのライフラインに大きなトラブルがないことを祈っている。